

シヤチハタ株式会社

2026年6月30日

全国の中小・中堅企業向け予実管理クラウド  
『Shachihata Cloud SDX 予実改善ナビ』をリリース  
～施策とKPIを直接紐づけ「なぜズレたのか」を把握可能に。  
予実管理にPDCAを統合したクラウドSaaSが始動～

アナログとデジタルの両面から企業の持続的成長を支援するシヤチハタ株式会社※1（代表取締役社長：舟橋 正剛 本社：愛知県名古屋市）は、この度、全国の中小・中堅企業向けクラウド型予実管理システム『Shachihata Cloud SDX 予実改善ナビ』を、2026年6月30日（火）に販売開始します。  
※1 社名表記は「シヤチハタ」ではなく「シヤチハタ」です。



中小企業の66%超がデジタル化の初期段階にとどまる現在※2、多くの中小・中堅企業の予実管理現場では、依然としてExcelを中心とした手作業が続いています。毎月末の手作業による集計、担当者に依存したブラックボックス化、そして「なぜズレたのか」という原因を把握できないまま翌月を迎えてしまう現状。これらが経営判断を鈍らせています。さらに、既存の予実管理システムは財務数値の差異確認にとどまり、「なぜズレたのか」の原因を把握する手段がありませんでした。

※2 中小企業庁『中小企業白書 2024年版』参照

『Shachihata Cloud SDX 予実改善ナビ』は、施策の立案・実行・評価・改善というPDCAサイクル全体を予実数値と直接紐づけることで、これらの課題を根本から解消し次回以降の意思決定が速く、強くなる予実管理を実現しました。現場の日報・活動ログと経営数値をリアルタイムで連携し、「どの施策がどの数値を動かしたのか」を把握。「数値」を管理するだけでなく、「数値を動かしたプロセス」を資産化する、新しい予実管理の形を提供します。

■ コア機能

- ① 全社の予実進捗を一元把握。月次タイムラグを解消
- ② 成約率・稼働率など非財務 KPI を部門ごとに自在に設計可能
- ③ 施策立案から改善まで一元管理。PDCA と数値を紐づけ
- ④ IT リテラシー不問のシンプルな UI で、現場定着を最優先に設計



① ダッシュボードで進捗状況を全体把握

② 差異分析とアクション情報で原因特定



③ 打ち手を実行で終わらせず、改善ノウハウとして蓄積



④ 項目に沿って記入するだけのシンプルなUI

● Shachihata Cloud について <https://dstmp.shachihata.co.jp/>

Shachihata Cloud は、リモートワーク時代のバックオフィスデジタル化サービスです。稟議書や申請書といった社内文書から、見積書や請求書、注文／請書などの取引先との決裁文書までさまざまな文書の押印業務をデジタル化し、時間や場所を問わず簡単かつ安全に電子印鑑・電子署名を行うことができます。他にもワークフローやグループウェアなどのツール、さらには電子帳簿保存法にも対応しています。Shachihata Cloud は、これからはバックオフィスデジタル化をオールインワンで支援していきます。シヤチハタは電子印鑑システムの市場展開を 1995 年より行っており、導入数は 2026 年 5 月時点で 116 万件を突破しています。

【参考】シヤチハタクラウドのあゆみ

<https://dstmp.shachihata.co.jp/products/history/>

●シヤチハタ株式会社 会社概要

シヤチハタは、1925年の創業以来、常にお客様に必要とされる商品を提供し、2025年におかげ様で創業100年を迎えました。これからもアナログとデジタルの両面から企業の持続的成長を支援する企業として、お客様の便利、楽しさ、安心・安全につながるような商品・サービスを提供し続けていきます。

社名：シヤチハタ株式会社

創業：1925年1月

年商：単体182億円（2025年6月期）

従業員：単体767名（2025年6月末現在）※グループ全体 約900名

代表者：代表取締役社長 舟橋 正剛

事業内容：スタンプ台、インキ浸透印及び文具全般の製造・販売、デジタルサービス

【参考】シヤチハタのあゆみ：<https://www.shachihata.co.jp/corporate/history/>

---

<サービスの内容に関するお問い合わせ先>

電子決裁サービス Shachihata Cloud 担当

mail：[shachihatacloud-press@shachihata.com](mailto:shachihatacloud-press@shachihata.com)